様式第二（第13条関係）

公認心理師登録申請書

公認心理師の登録を受けたいので、公認心理師法施行規則第13条の規定により申請します。

（フリガナ） 氏名		性別	
生年月日（年齢）	年　月　日（　歳）		
本籍地（都道府県名）			
現住所			
試験に合格した年月	年　月		
試験合格証書番号			
その他	以下の項目に該当する場合には、該当する項目番号に○印をつけること。 １　成年被後見人又は被保佐人 ２　禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から起算して２年を経過しない者 ３　公認心理師法の規定その他保健医療、福祉又は教育に関する法律の規定であって政令で定めるもの（公認心理師法施行令第１条）により、罰金の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から起算して２年を経過しない者 ４　公認心理師法第32条第１項又は第２項の規定により登録を取り消され、その取消しの日から起算して２年を経過しない者		

私は上記の事項について、虚偽の記載をせず、かつ、事実を隠ぺいしていないことを誓います。

年　月　日

文部科学大臣
厚生労働大臣　殿
指定登録機関代表者

氏名　　印
（自署すること）

収入印紙 （消印しないこと。）	
又は領収証書を貼ること。	

備考

１　この申請書には、所定の登録免許税に相当する収入印紙又は領収証書を貼ること。
２　指定登録機関に申請する場合には、所定の手続により登録手数料を納付すること。
３　氏名については、記名押印又は署名のいずれかにより記載すること。
４　用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。